

経営比較分析表（平成28年度決算）

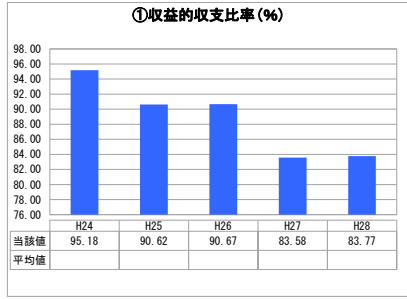
愛媛県 松前町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cb2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	29.70	95.06	2,268

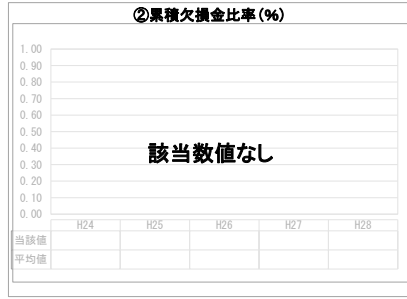
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
30,899	20.41	1,513.91
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
9,143	1.54	5,937.01

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成28年度全国平均

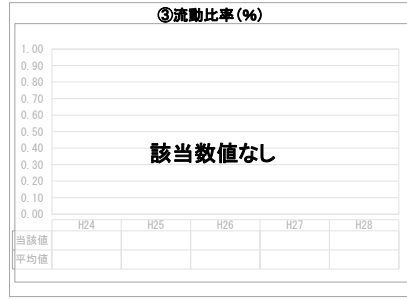
1. 経営の健全性・効率性



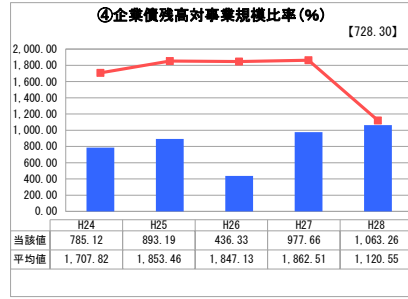
「単年度の収支」



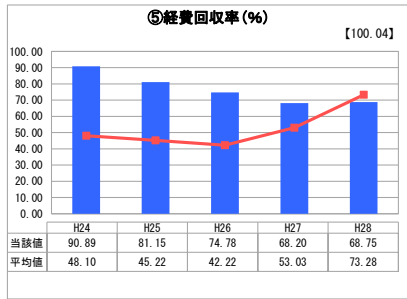
「累積欠損」



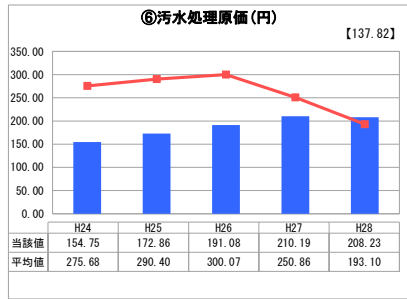
「支払能力」



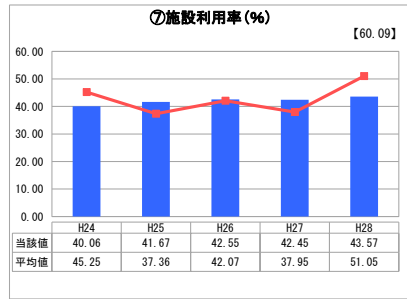
「債務残高」



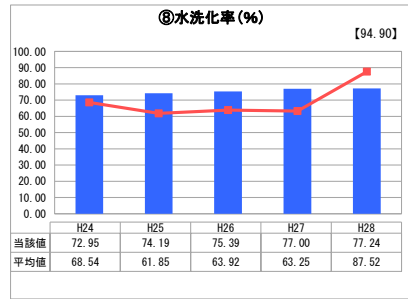
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

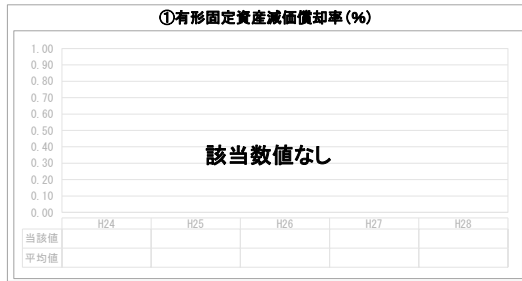


「施設の効率性」

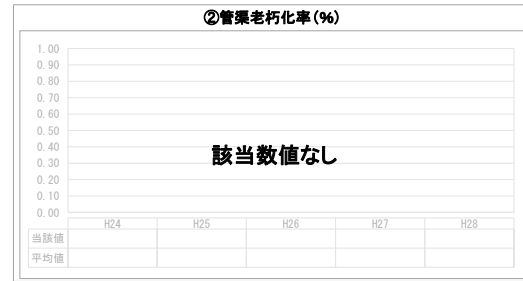


「使用料対象の捕捉」

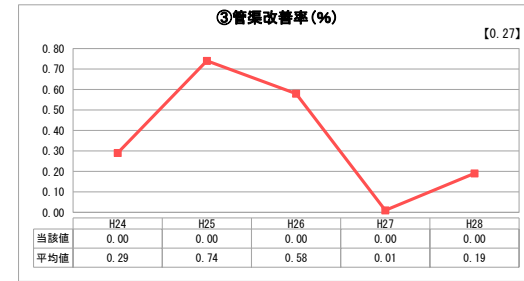
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

「①収益的収支比率」は100%を下回っており、費用の一部は収益で賄い切れていない。これは供用開始前後の初期の施設建設のための起債借入の償還が続いているためである。
 「④企業債残高対事業規模比率」については、類似団体平均値よりも低い数値となっており、債務残高については類似団体と比較して良好である。
 「⑤経費回収率」、「⑥汚水処理原価」、「⑦施設利用率」、「⑧水洗化率」については、当町は接続戸数の増加に伴い使用料収入が増加しており、前年度より改善されているが、類似団体の数値が大幅に上昇したことにより、平均値を下回る結果となっている。

2. 老朽化の状況について

平成14年3月31日の供用開始であり、各施設は比較的新しいため、管渠の老朽化は顕著ではない。

全体総括

「1. 経営の健全性・効率性」の数値については、類似団体平均値をやや下回っている傾向となっている。また、現在のところは施設の老朽化については本格的な更新時期に入っていない。
 今後については、老朽施設の維持管理費の支出増や、人口減・節水などの使用料収入への影響が考えられるため、公営会計の導入による経営分析により、経営改善に向けた取組みについて検討が必要となる。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。